

実践⑤ 日置市立ふきあげ図書館

1 はじめに

日置市吹上町は日置市の南部に位置し、人口約7千人、吹上浜や千本楠、伊作温泉等の自然や環境が豊かで、歴史的にも島津忠良（日新公）や島津義弘、島津豊久にゆかりのある地域である。

ふきあげ図書館は、旧吹上町で建設計画が進められ、市町村合併後の平成18年5月11日に開館した。館内は利用する人が図書館を身近に感じ、ゆとりと安らぎが持てるように、凹凸を少なくし、吹上町の木材を生かした床や壁面、低い書架で、明るく開放的な雰囲気となっている。また「子育てにやさしい図書館」を運営の基本に、選書や行事等に配慮し、子どもと子どもの周囲の方々に利用しやすい環境づくりに努めている。



【図書館外観】

2 子どもの読書活動に関する取組

(1) 定期的な取組

ア おはなし会

毎月第2・4土曜日に開催している。職員やボランティア、小学校の読書会、吹上高校図書委員会が実演をしている。

イ 赤ちゃんのおはなし会

毎月第1土曜日に開催している。季節の絵本やわらべうたを、赤ちゃんと保護者に楽しんでもらっている。

この会の特徴として、日置市内の3地域の子育て支援センターが、活動日としてこの会を組み込んでくれていることである。このことにより、保育士の参加があり、会終了後は、参加者同士の交流や子育てのふれあいの場、保護者がゆっくり本を選ぶ機会になっている。

また、年1回、外部から講師を招き、スペシャル版を行っている。女性連（女性連絡協議会）や地域のボランティア、子どもの読書活動に関心のある方も参加し、実践や研修の場につながっている。

ウ 出前おはなし会

小・中学校や保育園、子育て支援センター、子ども会、発達支援事業所等の要請に応じて、朝読書やおはなし会に出向いている。30年度は延べ約90回実施した。

エ ブックスタート

全市で取り組んでいる。6～8か月児健診時に絵本入りのブックスタートバッグをプレゼントし、女性連による趣旨説明と読み聞かせを実施している。

吹上地域では、平成14年から女性連が独自に、毎月の育児相談に出向き、1歳児へ絵本をプレゼントしている。図書館からも参加者へ活動案内を行っている。

オ セカンドブック

日吉・吹上地域の3歳児健診に出向き、セカンドブックおすすめ絵本リストの配布や読み聞かせを実施し、家庭での読書活動への啓発を行っている。



【赤ちゃんのおはなし会スペシャル】



【中学校での朝読書】



【女性連によるブックスタート】

(2) イベント的な取組

ア ハロウィーンおはなし会（読書週間行事）

10月下旬の土曜日の午後6時から8時まで開催している。ハロウィーンにちなんだ製作活動やおはなし会のほか、仮装での来館や図書館たんけん、ハロウィーン撮影スポット設置等を通して、参加者が本の世界や図書館をまるごと楽しめる催しとなっている。

イ 図書館のお仕事体験（子どもの読書週間行事）

4月下旬の日曜日、吹上地域内の小学4～6年生を対象に実施している。おすすめ本の掲示物作成、調べもの体験、図書の受入れ作業等の図書館業務を体験。

「知らなかったことが分かった」、「もっとたくさん本を読みたい」等の感想が寄せられた。子どもたちが図書館の役割や活動を理解し、今後の学習や生涯にわたって図書館をより良く活用する手立ての一つとして、これからも内容を充実させ、取り組んでいきたい。



【図書館のお仕事体験】

3 各団体等との連携

(1) 学校との連携

地域内には小学校が4校、中学校が1校あり、全ての学校へ朝読書を実施。学級文庫や調べ学習に貸出しの支援、3小学校への巡回文庫等を通して、図書の利用を進めている。このほか学校司書等部会への出席、図書館だよりの配布、職場体験学習や社会科見学、教職員研修の受入れ等を通して、本と人との連携を図っている。

また、地域内の高等学校と連携し、図書委員会のおはなし会での実演、就業体験・教職員研修受入れ、調べ学習用図書の貸出し、図書館だよりの相互利用等を実施している。

(2) 保健センターとの連携

乳幼児健診に出向き、読み聞かせや行事のちらし配布を実施している。赤ちゃんから切れ目のない読書活動への第一歩であるにとらえ、大切に働きかけを行っていきたい。

(3) 子育て支援センターや保育園等との連携

子育て支援センターが、行事の中に図書館利用を毎月3、4回組み込んでいる。来館時や4地域合同おはなし会、双子ちゃんの会での読み聞かせをはじめ、図書貸出しや職員研修等を通して、連携を深めている。専門性を持った保育士の皆さんとの交流は、子育ての現状を聞く機会や実演後の読書へのつながり、絵本と親子の橋渡し役を務めてくださる等、図書館職員も学ぶことが多い場となっている。

また、市内の発達支援施設や保育園等と連携し、定期的な図書館訪問やおはなし会の出前、貸出しを実施している。

継続して定期的な活動を進めていく中で、子どもの成長に沿った図書貸出やおはなし会のスキルアップを図り、家庭での読書、図書館利用につなげていきたい。



【子育て関連図書の展示】

4 おわりに

赤ちゃんから18歳まで、あらゆる機会をとらえて読書活動を進めることで、成長に合わせた活動が継続され、生涯にわたり読書に親しんでもらいたい。今後も子どもたちの心に残る1冊との出会いのために、小さな積み重ねを続けていきたい。